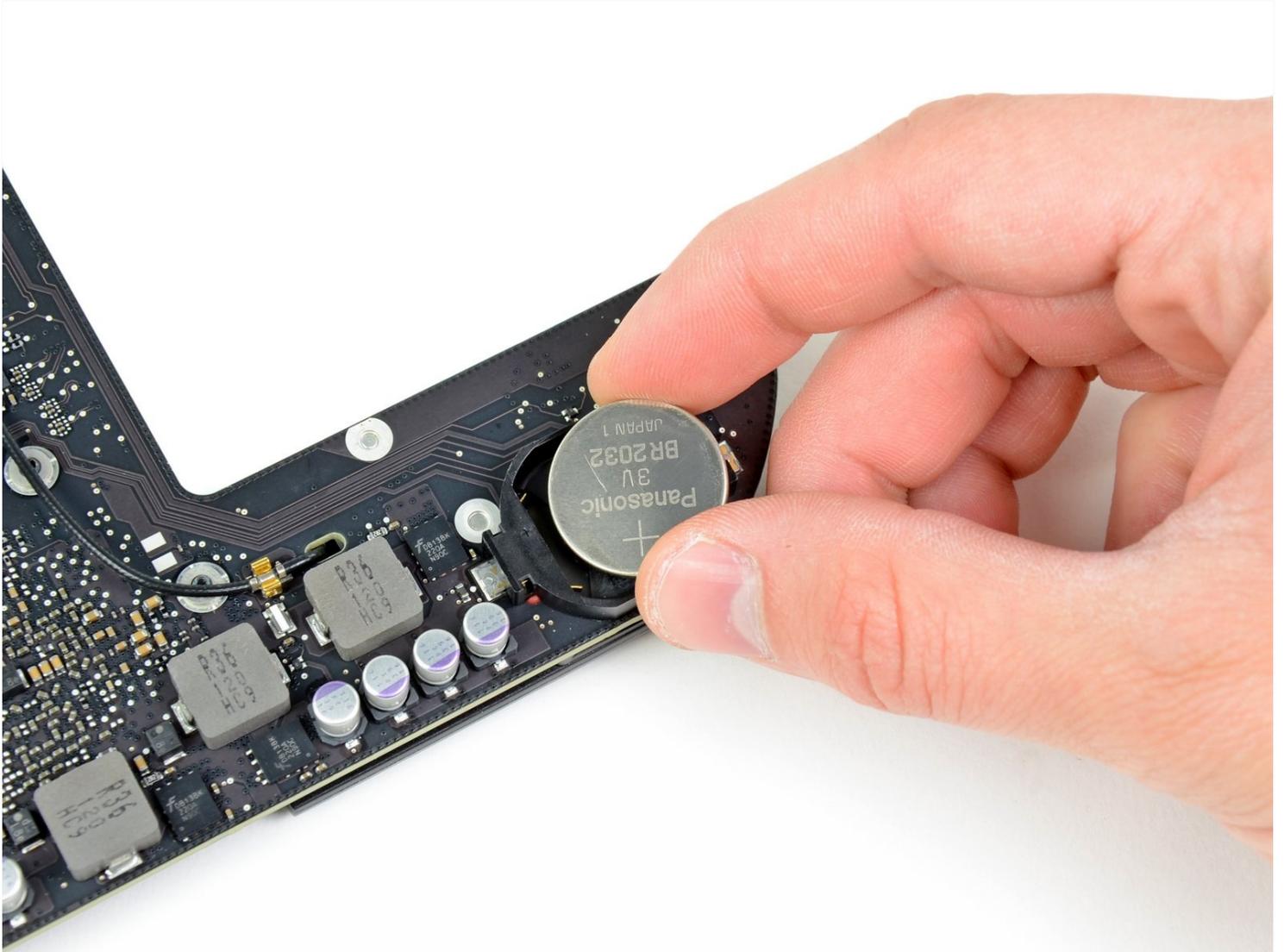




Mac mini Late 2012のPRAMバッテリーの交換

このガイドを参照して、お持ちのminiのPRAMバッテリーを交換しましょう。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

このガイドを参照して、お持ちのminiのPRAMバッテリーを交換しましょう。

🔧 ツール:

2 mm Hex Screwdriver (1)
Mac mini ロジックボード取り出し用ツール
(1)
スパッジャー (1)
T6トルクススクリュードライバー (1)
T8トルクスネジ用ドライバー (1)

⚙️ 部品:

BR2032 Coin Battery (1)

手順 1 — ボトムカバー



- ボトムカバーのくぼみに親指を当てます。
- ボトムカバーの白い点がアウターケース上の輪印に揃うまでボトムカバーを反時計回りに回します。
① 回しているときに強く押さえる必要はありません。

手順2



- アウターケースからボトムカバーが外れるようにminiを傾けます。
- ボトムカバーを取り外します。

手順3 — ファン



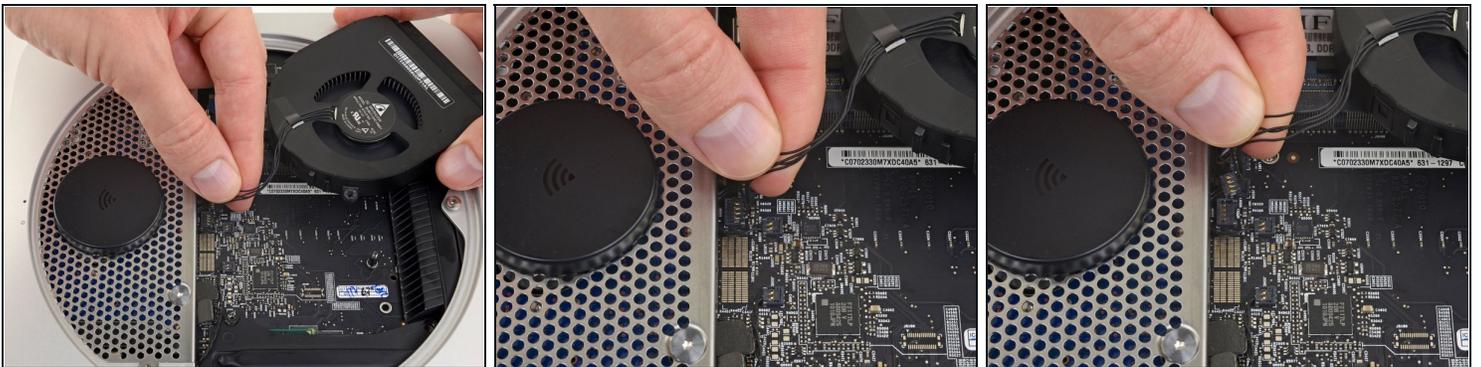
- アンテナプレート付近のファンをロジックボードに固定している2つの11.3 mm T6トルクスネジを外します。

手順 4



- RAMに一番近い所のファンの耳を持ち上げ、アウターケースに固定されているスタンドオフから取り外します。
- ① ファンを取り外すためにスタンドオフネジを外す必要はありません。スタンドオフネジから外すようにファンを持ち上げるだけです。

手順 5



- コネクターにアクセスできるようにmini本体からファンを持ち上げます。
- 全てのワイヤーを一度に掴み、ファンをロジックボードから外すために慎重にまっすぐ引き上げます。

⚠ ソケットをこじ開けないでください。ロジックボードから引き裂く可能性があります。

- ファンを取り出します。

手順6 — カウリング



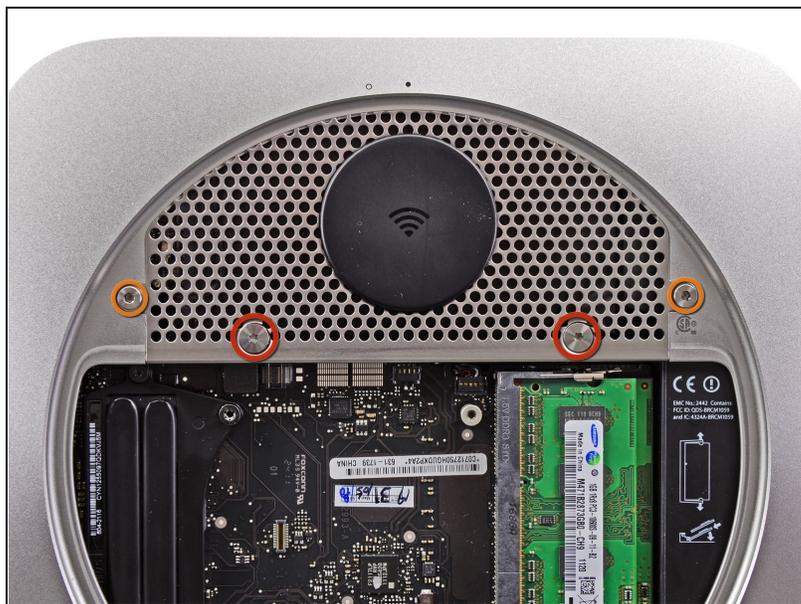
- カウリングをヒートシンクに固定している3.5 mm T6スクリーンを1本、外します。

手順7



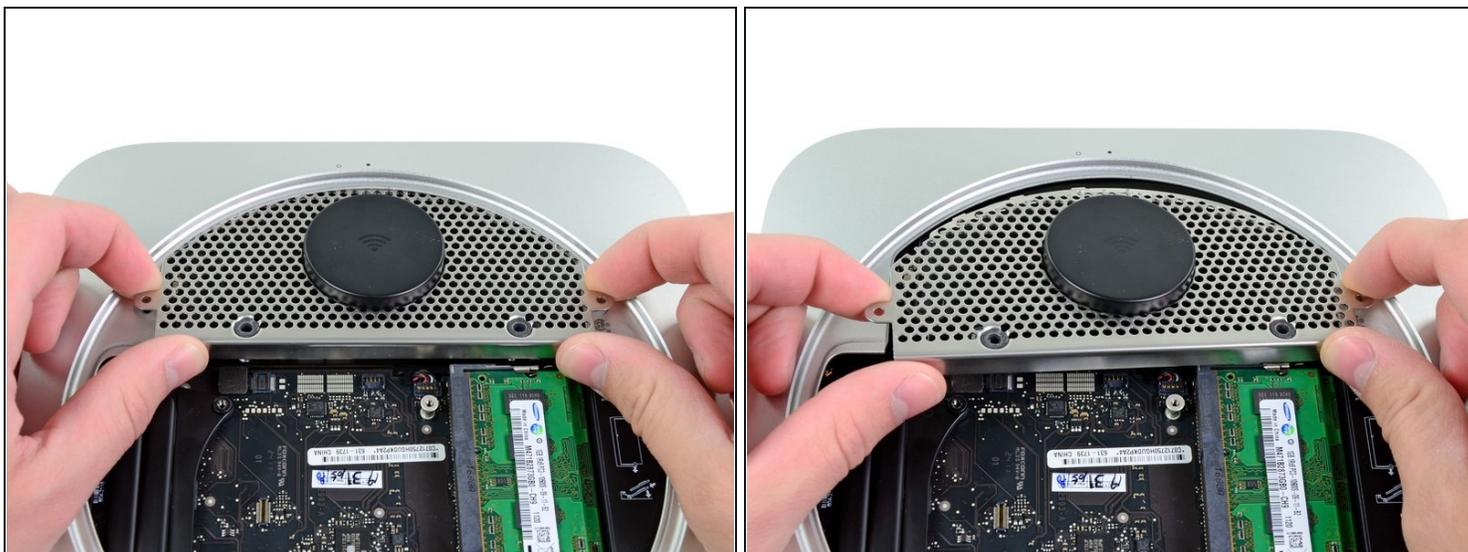
- アンテナプレートに一番近い端からカウリングを持ち上げます。
- カウリングをアウターケースから外れるように回してmini本体から外します。

手順 8 — アンテナプレート



- 下記のアンテナプレートを固定している次のネジを外します：
 - 2本の6.6 mm T8 トルクスネジ
 - 2本の5.0 mm T8 トルクスネジ（スクリュードライバーでも可）
- 再組み立ての際には：
 - ① アンテナプレートを正しい位置に装着しなければ、ハードディスクドライブを正しい位置で固定するのが難しくなります。ネジの穴がハードドライブ上のネジ穴に揃わない場合、ハードドライブ裏の2つのピンがケースの裏、セカンドハードディスクのハウジング上の穴にきちんと入っているか確認してください。
 - ② アンテナはハードドライブ（赤印）に直接取り付けられているため、アンテナの取り付けがハードドライブを動かしロジックボードとのケーブル接続を緩める事があります。

手順 9



- アンテナプレートのRAMに一番近い側を少し持ち上げます。
- 慎重にアウターケースの縁からアンテナプレートを引いてください。

⚠ まだアンテナプレートを取り出さないでください。アンテナプレートはまだAirPort/Bluetoothボードに接続されています。

手順 10



- スパッツァーの先端を使って、アンテナコネクタの接続をAirPort/Bluetooth上のソケットから外します。

手順 11



- アンテナプレートをmini本体から取り出します。

手順 12 — ロジックボード



- スパッツァーの平坦側を使って、ロジックボード上のソケットからハードドライブコネクタを持ち上げます。

手順 13



- スパッジャーの先を使って、IRセンサーコネクタをロジックボードのソケットから持ち上げます。

⚠ ソケットの下ではなくワイヤの下を持ち上げるように注意してください。

手順 14



- 下記の3つのネジを外します：
 - 1つの5.0 mm T8 トルクスまたは2.0 mm 六角ネジ（スクリュードライバーでも可）
 - 1つの16.2 mm T6トルクスネジ
 - 1つの26 mm T6スタンドオフネジ

手順 15



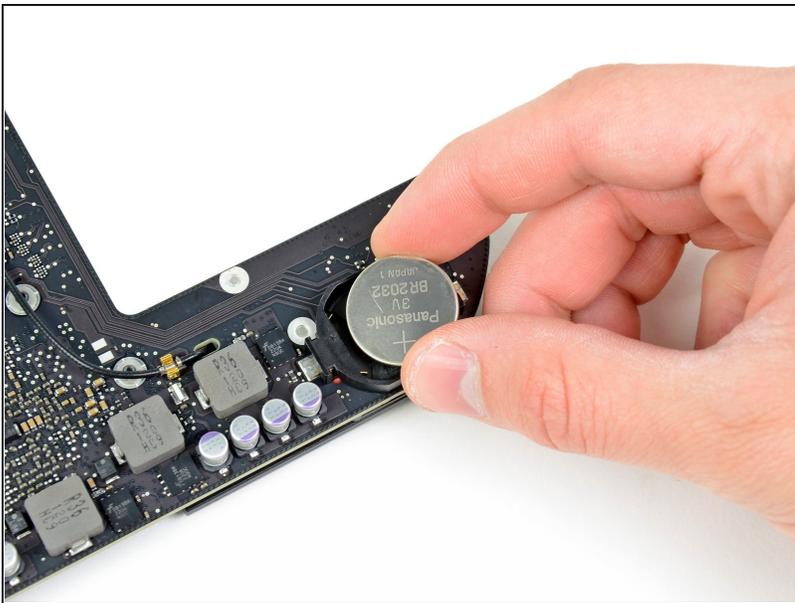
- ⚠️ ロジックボードを取り外すには、Mac mini Logic Board Removal Tool の2本の筒型の棒を赤でハイライトされた穴に挿入しなければなりません。それ以外の基板上の穴に工具を入れると故障を招く事があります。
- [Mac Mini Logic Board Removal Tool](#) を赤でハイライトされた穴に挿入してください。工具が基盤の下のアウターケースに到達しているか確認してください。
 - 慎重に工具をI/Oボード側に引っ張ります。基板とI/Oボードアセンブリはアウターケース外側にわずかに動きます
 - ① I/Oボードがアウターケースから分離されているのが確認できたら、作業を止めてください。
 - Mac mini Logic Board Removal toolを取り出します。

手順 18 — PRAMバッテリー



- ① PRAMバッテリーは基盤の上側にあります。
- スパッツァーの先端を使い慎重にPRAMバッテリーを持ち上げ基盤上のバッテリーホルダーから外します。

手順 19



- 基盤からPRAMバッテリーを取り外します。
- ① PRAMバッテリーは一般的なBR2032ボタン電池です。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。